

05

推進体制

買物公園エリアの将来像や実現に向けた基本的な取組方針を進めていくため、買物公園エリアプラットフォームに関する3つの段階的な推進体制のイメージについて説明します。

将来像実現に向けた推進体制のイメージ

－初動期－
スモールスタートで
できることから始める！

情報共有できる 「場」づくり

ゆるやかに連携する「場」として、主に情報共有（交流）を目的に、エリアプラットフォームとしての活動を始めます。

エリアプラットフォームのメンバー間での情報共有（交流）を通じて、お互いのことや得意なこと等を共有していきます。

－成長期－
メンバー間の連携による
新たな取組の創出！

小さなアクションを行う 柔らかな「チーム」づくり

メンバー間での情報共有を活発化させ、エリアプラットフォームとしての小さなアクションを試行していくため、リーダーとなる人材を育て、自ら動ける「チーム」づくりを行います。

人材・チームづくりから始めながら、エリアプラットフォームとしての実行力を培っていきます。

－成熟期－
エリア全体の価値向上に
つなげていく！

主体となって活動する 「組織」づくり

将来的には、メンバー間による様々な連携によって、エリアプラットフォームを主体にエリア価値をより高めるため、組織のアップデート（例：都市再生推進法人※など）を目指します。

※都市再生推進法人とは、都市再生特別措置法に基づき、都市の再生に必要な公共公益施設の整備等を重点的に実施する区域のまちづくりを担う法人です。

